

お試し住宅を訪ねる ～移住を考えるツアー～

宇治田原町で「お試し住宅」を利用して、実際に移住された方等から話を伺い、移住のイメージをつかんでみませんか？

宇治田原町では、宇治田原町への移住を検討・希望している方に、一定期間、体験居住をしていただくことにより、まちの良さや地域の魅力に触れていただくための「うじたわらいく」お試し住宅を運営しています。



2023.3.12(日) 12:00～16:00

JR宇治駅 集合・解散
参加費 無料

(※永谷宗円生家維持協力金100円のご負担をお願いします)

【Kyoto♥のまち】宇治田原町は、近畿の真ん中、都会と自然が近くにあるいいとこどりの田舎町。新旧地域が共存しており、多様なライフスタイルにあった暮らしができます。移住のための補助制度や子育て支援の手厚さは府内トップクラス。

新名神高速道路開通や城陽市のアウトレットモール開業を控え、数年後はもっと魅力的に。電車はありませんが、人と人とのふれ愛があるまちです。

維孝館中学校（生徒数200人）の同年代はみんな同級生であつたりも。

車だと、京都市中心まで40分、近畿圏内なら約1時間以内で行けます。車通勤のサラリーマンや自営業で車をお使いの方が、星空の下に一軒家を構えて、お仕事するのに便利な場所です。



お試し住宅（宇治田原町）

「日本緑茶発祥の地 宇治田原」

宇治田原町は、湯屋谷の篤農家、永谷宗円が江戸時代中頃の1738年に「青製煎茶製法（あおせいせんちゃせいほう）」を開発・普及したことから、「日本緑茶発祥の地」といわれています。



山城地域は、宇治茶の産地として山間に広がる茶畑と、最先端の学研都市という、自然と都市の姿を併せもつ地域です。

そして、「住んでみたい」と思える市町村がいくつもあります。

今回は、宇治田原町の「お試し住宅」を利用後、実際に宇治田原町へ移住された方など先輩移住者からお話を伺うツアーを企画しました。

「お試し住宅」ってどんなもの？宇治田原町ってどんなところ？移住したらどんな生活ができるの？など、意見交換しながら知っていただければと思います。

■ スケジュール

12:00 JR宇治駅集合・受付 ※あらかじめ、昼食をおすませください。

12:10 出発 ※ジャンボタクシーでの移動となります。

12:40 宇治田原町空家バンク登録物件の内覧

13:05 宇治田原町お試し住宅の見学（外観のみ）

13:30 宗円交遊庵やんたんで意見交換

「お試し住宅」第1号の利用者で、現在は、宇治田原町でクレソン農家として生計を立てておられる方など移住者おふたりからお話を伺います。

14:35 永谷宗円生家の見学

「日本緑茶の祖」と呼ばれる永谷宗円の生家。新芽の茶葉を蒸し、焙炉（ほいろ）と呼ばれる器具の上で茶葉を手もみ乾燥させる青製煎茶製法をこの地で考案し、現在の日本緑茶製法の礎を築きました。復元された生家の内部には、製茶道具や当時の焙炉跡が保存されています。

15:20 JA京都やましろ 宇治茶の郷（見学）

16:00 JR宇治駅着・解散



空家バンク登録物件



宗円交遊庵やんたん



永谷宗円生家

※ 行程や時間等変更になる場合もございます。最新情報は、HPからご確認ください。

■ 参加費 無料

永谷宗円生家で、維持管理協力金100円のご負担をお願いします（当日お支払いください）。

■ 定員 8名（先着順） 最少催行人数3名

お申込はこちらから

京都府公式移住・定住サイト「今日と明日」

